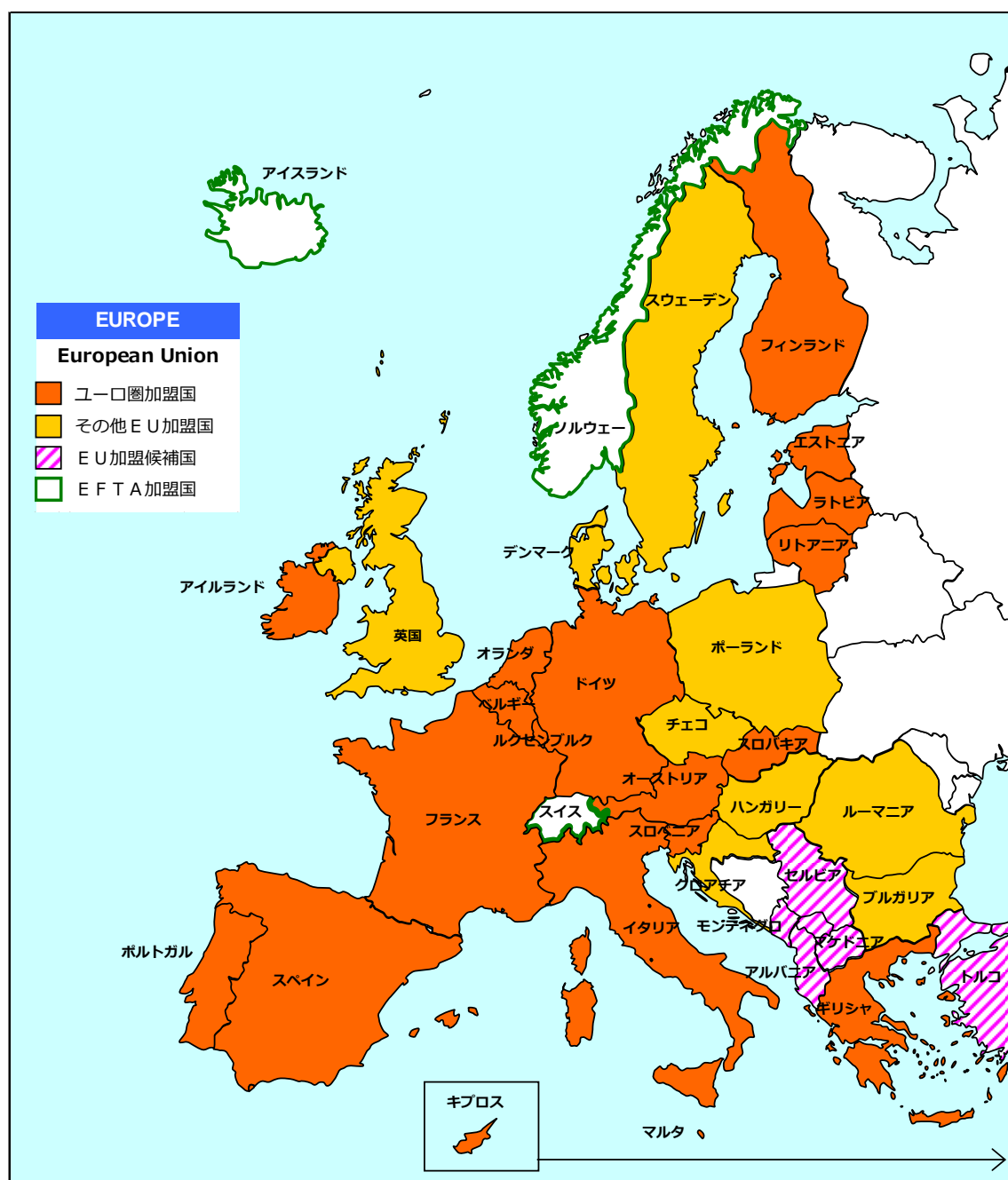


欧州経済アップデート (2016.11)

経済調査部
 主席研究員 山崎 加津子

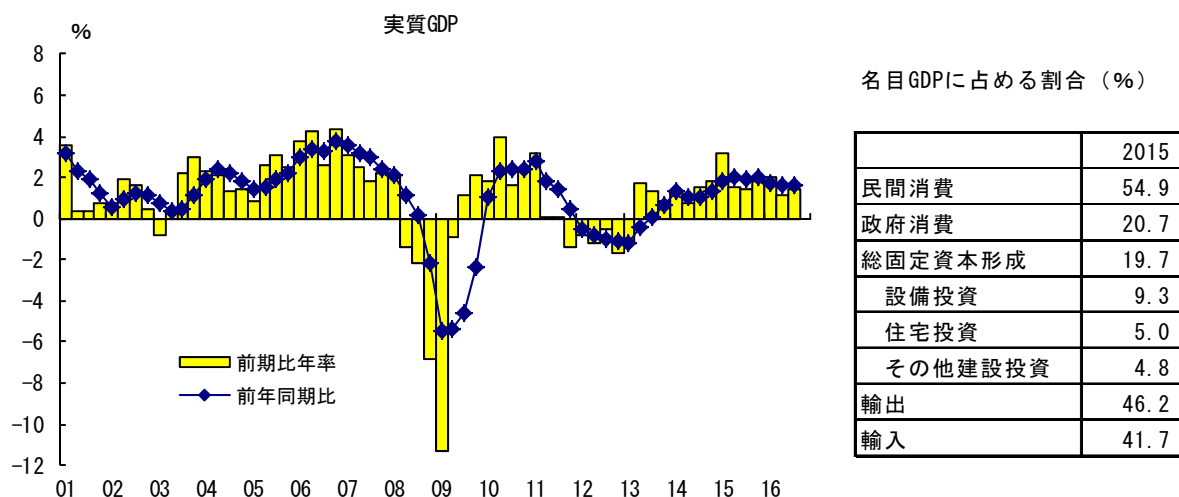


出所：三角形「白地図専門店」サイトより大和総研作成

図表作成：リサーチ業務部データバンク課

ユーロ圏 GDP

- 16年Q3のユーロ圏経済は16年Q2と同水準の前期比+0.3%成長
- 加盟国のうち、スペインとオランダが共に前期比+0.7%の高い伸びを維持し、ギリシャが同+0.5%、イタリアが同+0.3%へ加速した一方、ドイツは同+0.2%に減速した
- 16年Q3GDPの需要項目別の内訳は12月6日に発表予定



ユーロ圏の需要項目別GDP成長率（前期比：%）

	14Q1	14Q2	14Q3	14Q4	15Q1	15Q2	15Q3	15Q4	16Q1	16Q2	16Q3
実質GDP	0.3	0.2	0.4	0.4	0.8	0.4	0.3	0.5	0.5	0.3	0.3
個人消費	0.0	0.3	0.4	0.5	0.4	0.4	0.5	0.3	0.6	0.2	-
政府消費	0.0	0.2	0.3	0.1	0.5	0.4	0.4	0.6	0.6	0.2	-
総固定資本形成	0.3	-0.4	0.7	0.5	1.6	0.0	0.6	1.4	0.5	1.1	-
設備投資	0.5	0.4	1.2	0.8	2.1	0.6	0.9	1.5	0.0	2.4	-
住宅投資	0.7	-1.3	0.4	0.2	1.0	0.1	0.6	1.2	0.8	0.5	-
その他建設投資	-0.4	-1.2	-0.2	0.2	1.4	-1.2	-0.1	1.6	1.1	-1.1	-
輸出	0.9	1.1	1.7	1.5	2.6	1.2	0.4	0.7	0.1	1.2	-
輸入	1.1	1.4	1.5	1.4	2.4	0.7	1.3	1.4	-0.2	1.1	-

ユーロ圏の需要項目別GDP寄与度（前期比：%）

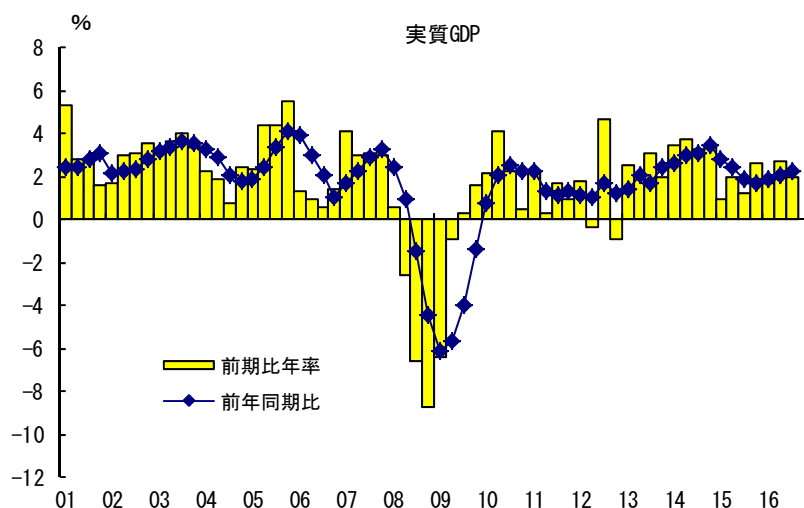
	14Q1	14Q2	14Q3	14Q4	15Q1	15Q2	15Q3	15Q4	16Q1	16Q2	16Q3
実質GDP	0.30	0.18	0.38	0.44	0.78	0.37	0.34	0.45	0.51	0.29	0.35
個人消費	-0.01	0.14	0.22	0.29	0.25	0.23	0.29	0.16	0.32	0.10	-
政府消費	-0.01	0.03	0.07	0.03	0.10	0.08	0.07	0.13	0.13	0.04	-
総固定資本形成	0.07	-0.08	0.13	0.09	0.32	0.01	0.12	0.29	0.09	0.22	-
設備投資	0.05	0.04	0.12	0.08	0.21	0.06	0.09	0.16	0.00	0.25	-
住宅投資	0.04	-0.06	0.02	0.01	0.05	0.00	0.03	0.06	0.04	0.03	-
その他建設投資	-0.02	-0.06	-0.01	0.01	0.07	-0.06	0.00	0.07	0.05	-0.05	-
在庫変動	0.33	0.15	-0.17	-0.06	-0.04	-0.22	0.20	0.16	-0.19	-0.15	-
輸出	0.37	0.50	0.76	0.67	1.17	0.58	0.21	0.31	0.03	0.56	-
輸入	-0.45	-0.56	-0.62	-0.57	-1.01	-0.30	-0.53	-0.59	0.10	-0.48	-
純輸出	-0.07	-0.06	0.14	0.09	0.16	0.28	-0.33	-0.28	0.14	0.08	-

出所：Eurostat、Haver Analytics データより大和総研作成

* このレポートに掲載しているユーロ圏データに関するおことわり
 ユーロ圏とは、EU加盟国のうち単一通貨ユーロを導入し、金融政策を欧州中央銀行（ECB）に委ねている国々のこと。15年1月にリトアニアが19番目の加盟国となった。このレポートに掲載されているユーロ圏のデータは、14年以前のデータもすべて19カ国ベースである（Eurostatが19カ国ベースの遡及データを公表）。

英国 GDP

- 16年Q3の成長率は前期比+0.5%と16年Q2の同+0.7%からは減速したが、金融危機以降の景気回復局面の平均的な成長率
- サービス業部門が前期比+0.7%で牽引役になった
- 16年Q3GDPの需要項目別の内訳は11月25日に発表予定



名目GDPに占める割合（%）

	2015
民間消費	65.0
政府消費	19.4
総固定資本形成	16.9
政府部門	2.7
企業部門	9.6
民間住宅投資	3.3
輸出	27.2
輸入	29.3

英国の需要項目別GDP成長率（前期比：%）

	14Q1	14Q2	14Q3	14Q4	15Q1	15Q2	15Q3	15Q4	16Q1	16Q2	16Q3
実質GDP	0.8	0.9	0.8	0.8	0.3	0.5	0.3	0.7	0.4	0.7	0.5
個人消費	0.2	0.5	1.3	-0.2	0.8	0.7	0.9	0.4	0.7	0.9	-
政府消費	1.5	0.2	0.2	-0.2	0.4	1.0	0.6	0.0	0.4	0.0	-
総固定資本形成	2.8	-1.6	1.4	0.7	1.7	0.9	0.9	-1.3	-0.1	1.6	-
政府部門	16.1	-20.5	9.1	-0.6	2.7	-3.4	1.8	-3.3	-1.1	7.6	-
企業部門	-3.4	6.0	-1.3	1.9	2.6	-0.2	1.7	-2.4	-1.1	1.0	-
民間住宅投資	10.9	-8.1	4.6	-0.9	1.6	4.9	-2.7	1.7	1.1	0.8	-
輸出	2.6	-0.3	-1.3	4.0	2.2	-1.1	-0.3	4.3	0.1	-1.0	-
輸入	-0.1	-1.3	1.1	2.8	3.4	-1.7	0.5	2.6	0.2	1.3	-

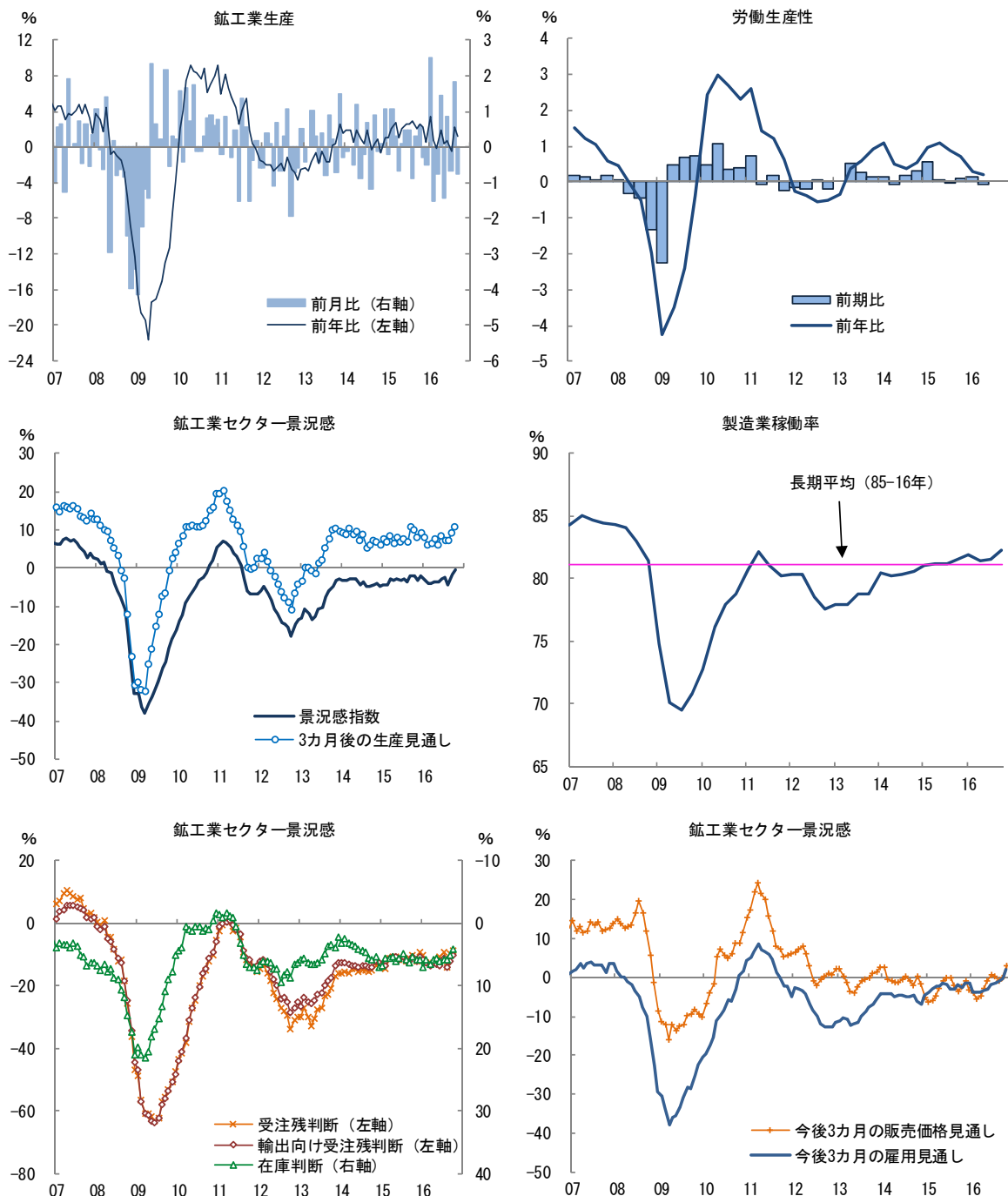
英国の需要項目別GDP寄与度（前期比：%）

	14Q1	14Q2	14Q3	14Q4	15Q1	15Q2	15Q3	15Q4	16Q1	16Q2	16Q3
実質GDP	0.85	0.93	0.81	0.83	0.25	0.50	0.30	0.66	0.42	0.67	0.50
個人消費	0.16	0.31	0.84	-0.10	0.52	0.43	0.56	0.28	0.46	0.59	-
政府消費	0.30	0.04	0.05	-0.05	0.09	0.21	0.12	0.00	0.09	0.00	-
総固定資本形成	0.46	-0.27	0.24	0.11	0.29	0.15	0.15	-0.22	-0.02	0.26	-
政府部門	0.44	-0.64	0.22	-0.02	0.07	-0.09	0.05	-0.09	-0.03	0.19	-
企業部門	-0.32	0.55	-0.12	0.18	0.25	-0.02	0.16	-0.23	-0.10	0.09	-
民間住宅投資	0.34	-0.28	0.15	-0.03	0.05	0.16	-0.09	0.06	0.04	0.03	-
在庫変動	-0.68	0.52	0.43	0.61	-0.26	-0.52	-0.25	0.15	-0.40	0.61	-
輸出	0.75	-0.10	-0.39	1.13	0.65	-0.34	-0.09	1.28	0.04	-0.32	-
輸入	0.04	0.42	-0.36	-0.88	-1.10	0.58	-0.18	-0.85	-0.06	-0.43	-
純輸出	0.79	0.32	-0.75	0.26	-0.44	0.23	-0.26	0.43	-0.03	-0.75	-

出所：英国統計局、Haver Analytics データより大和総研作成

ユーロ圏 生産

- 9月の鉱工業生産は前月比-0.8%と8月の同+1.8%から大きく落ち込んだ。月ごとのぶれが大きい原因は、自動車生産が安定しないところにある
- 10月の鉱工業セクター景況感は2011年7月以来の高水準。構成項目である受注残判断、在庫判断、生産見通しが2カ月連続でそろって改善した
- 16年Q4の稼働率は82.3%に上昇し、08年Q3以来の高水準

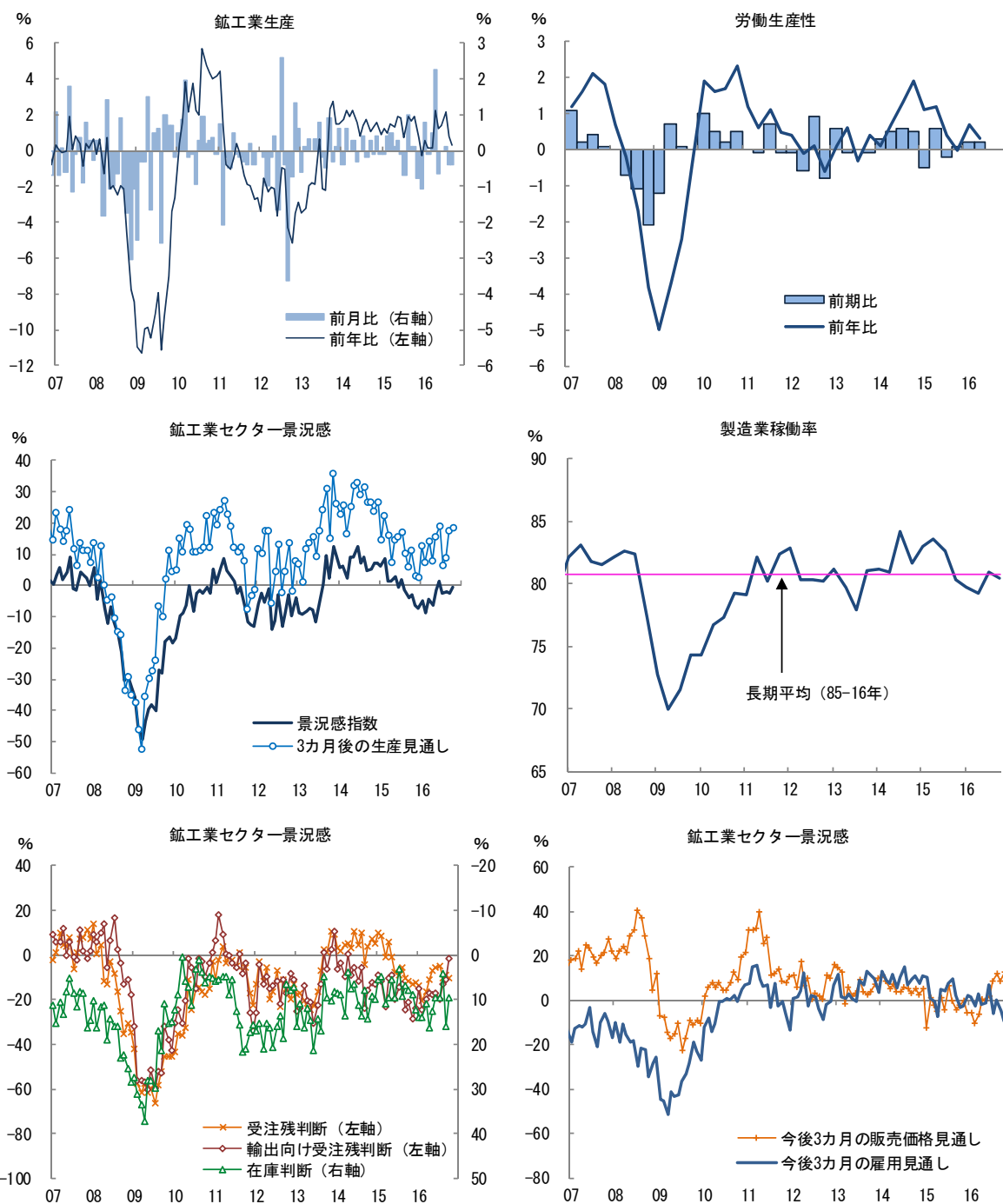


注：鉱工業セクター景況感の在庫判断は逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：Eurostat、ECB、欧州委員会データより大和総研作成

英国 生産

- 9月の鉱工業生産は前月比 -0.4% と2カ月連続で落ち込み、前年比も $+0.3\%$ に減速
- 10月の鉱工業セクター景況感は前月比で小幅改善。構成項目のうち受注残判断は悪化した
が、生産見通しと在庫判断が改善した
- 16年Q4の稼働率は 80.5% に低下し、85年以降の長期平均を再び下回った

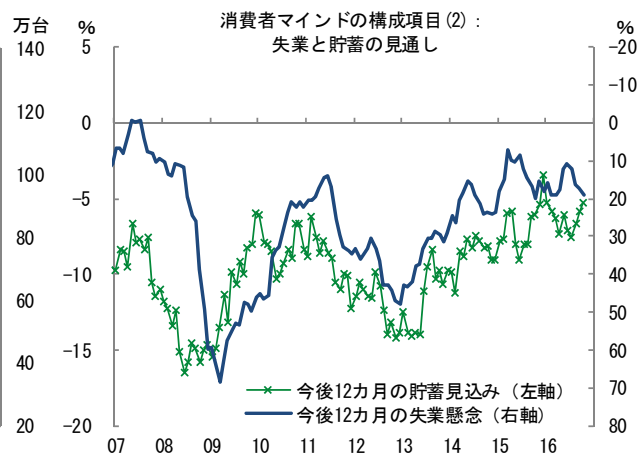
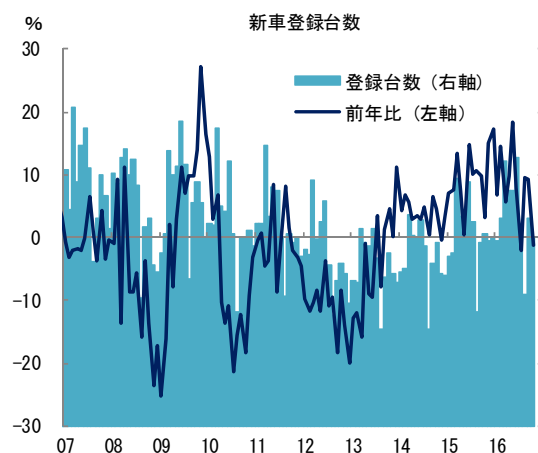
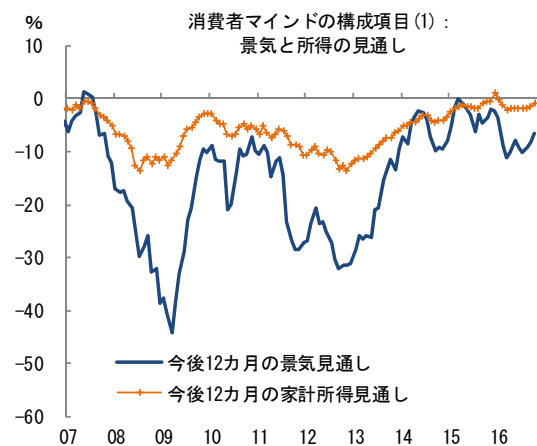
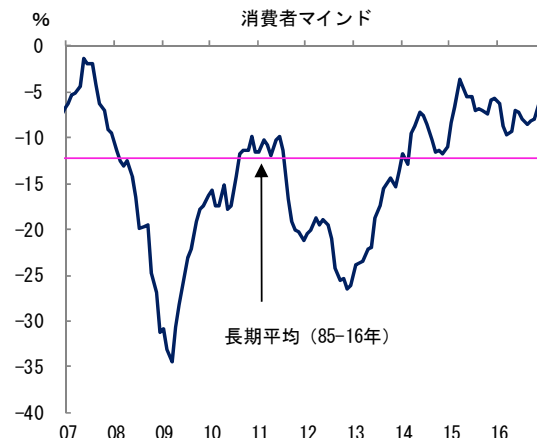
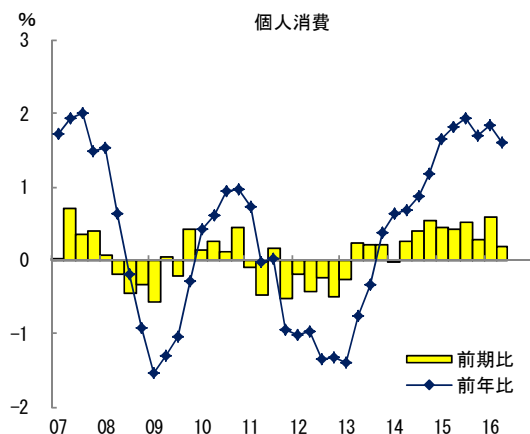


注：鉱工業セクター景況感の在庫判断は逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：英国統計局、Eurostat、欧州委員会、Haver Analytics データより大和総研作成

ユーロ圏 消費

- 9月の小売売上高は前年比+1.1%に小幅減速
- 新車登録台数は9月の前年比+9.4%から10月は同-1.2%と一気に落ち込んだ
- 11月の消費者マインド（速報値）は-6.1%に一気に改善し、15年12月以来の水準を回復

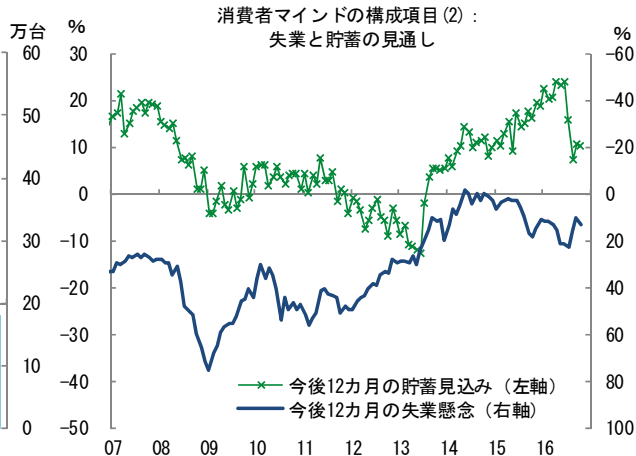
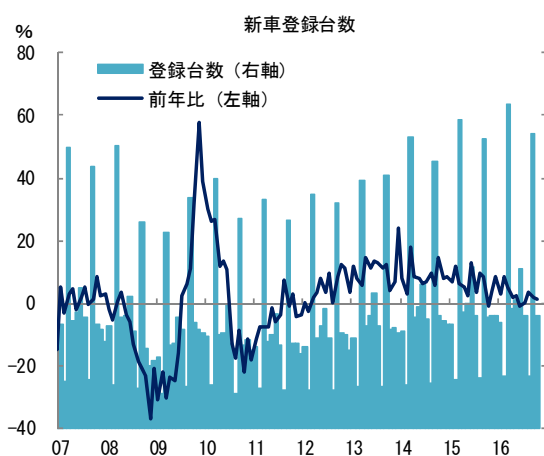
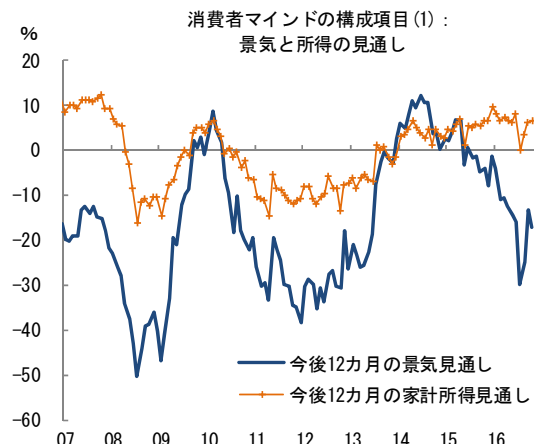
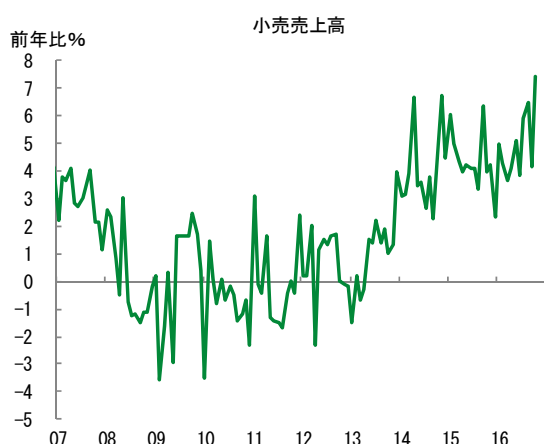
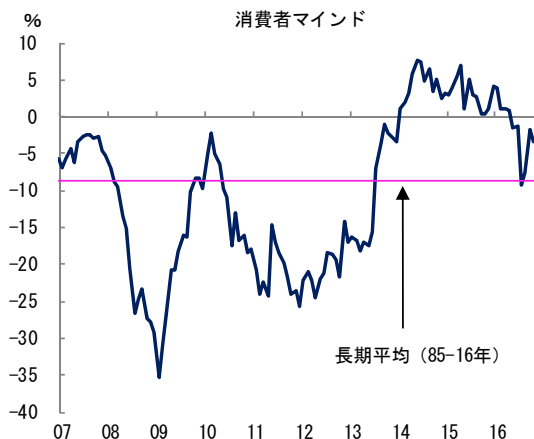


注：消費者マインドの構成項目は「大いに良くなる（増加する）」、「良くなる」、「変わらない」、「悪くなる」、「大いに悪くなる（減少する）」の5つの選択肢から選ばれた回答を加重平均したもの。失業懸念のみ逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：Eurostat、欧州委員会、ACEA データより大和総研作成

英国 消費

- 10月の小売売上高は9月の前年比+4.2%から同+7.4%へ急加速
- 10月の新車登録台数は前年比+1.4%となり、小幅ながら4カ月連続でプラスの伸び
- 消費者マインドは9月の-1.7%から10月は-3.3%へ小幅悪化。景気見通しがやや悪化し、失業に対する懸念が高まった

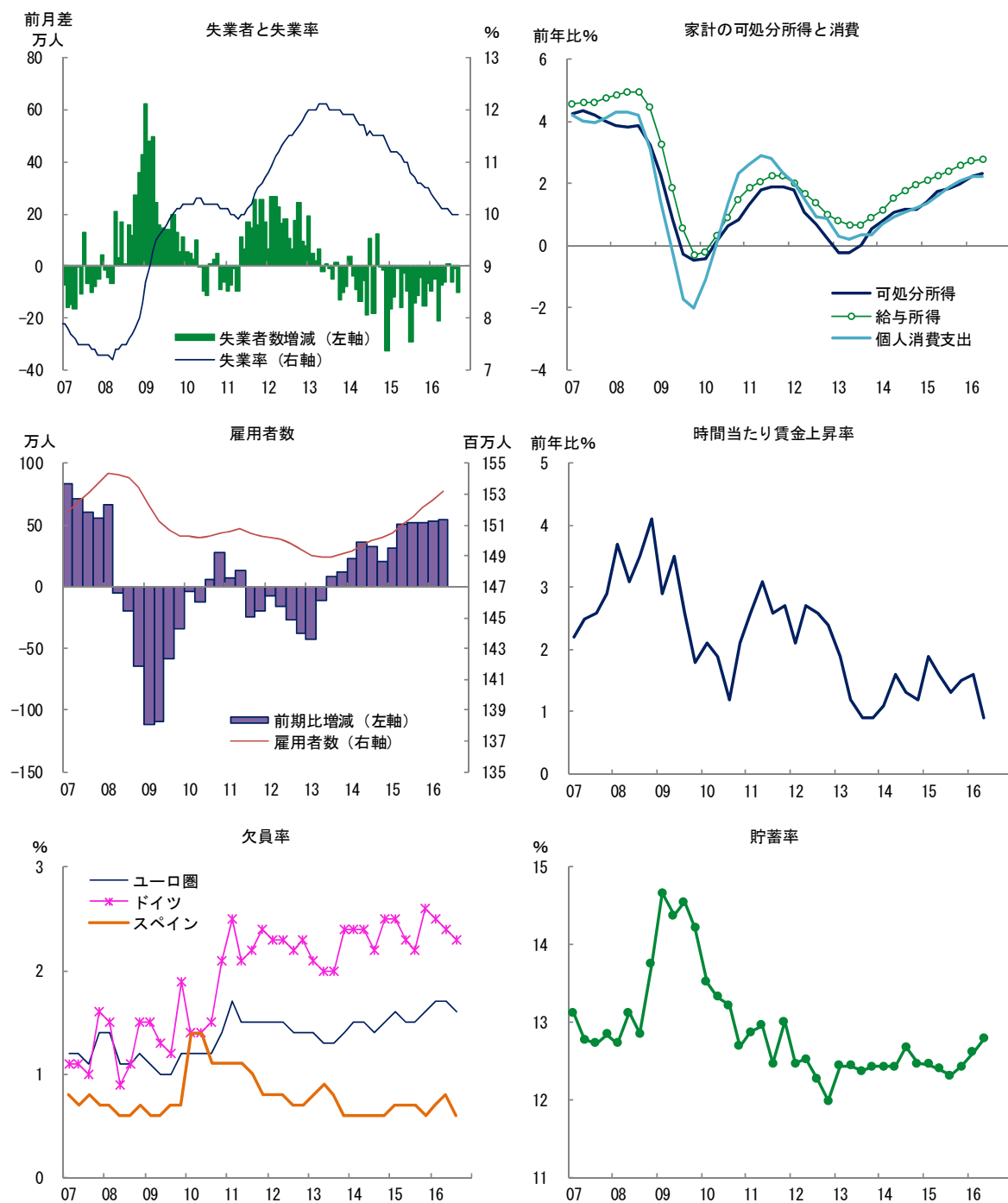


注：消費者マインドの構成項目は「大いに良くなる（増加する）」、「良くなる」、「変わらない」、「悪くなる」、「大いに悪くなる（減少する）」の5つの選択肢から選ばれた回答を加重平均したもの。失業懸念のみ逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：英国統計局、欧州委員会、ACEA データより大和総研作成

ユーロ圏 雇用・所得

- 7月から9月の失業率は3カ月連続で10.0%となったが、これは11年6月以来の低水準
- 9月の失業者数は前月比10.1万人減となり、13年半ばからの失業者減少傾向が継続
- 雇用改善が続く一方で、貯蓄率は16年Q2まで3四半期連続で上昇している

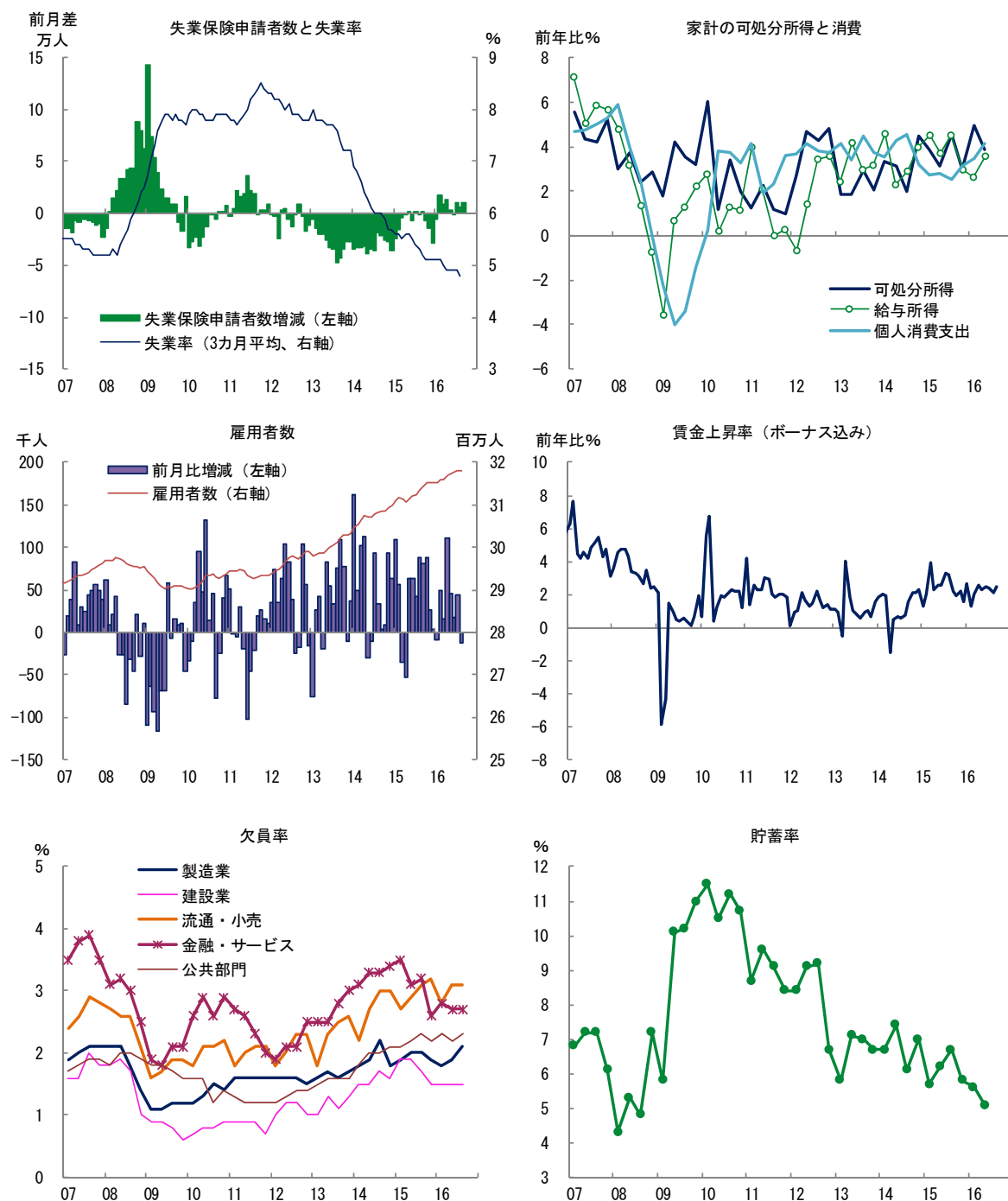


注：欠員率 (Job Vacancy Rate) = Number of job vacancies / (Number of occupied posts + Number of job vacancies) * 100

出所：Eurostat、Haver Analytics、ECB データより大和総研作成

英国 雇用・所得

- 7-9月平均の失業率は4.8%と11年ぶりの水準に低下
- 雇用者数の増加ペースが鈍化する一方、失業保険申請者数は増加傾向にあり、10月の失業保険申請者数は19カ月ぶりに80万人を超えた
- 9月の賃金上昇率は前年比+2.5%とやや加速したが、3カ月平均ではほぼ横ばい

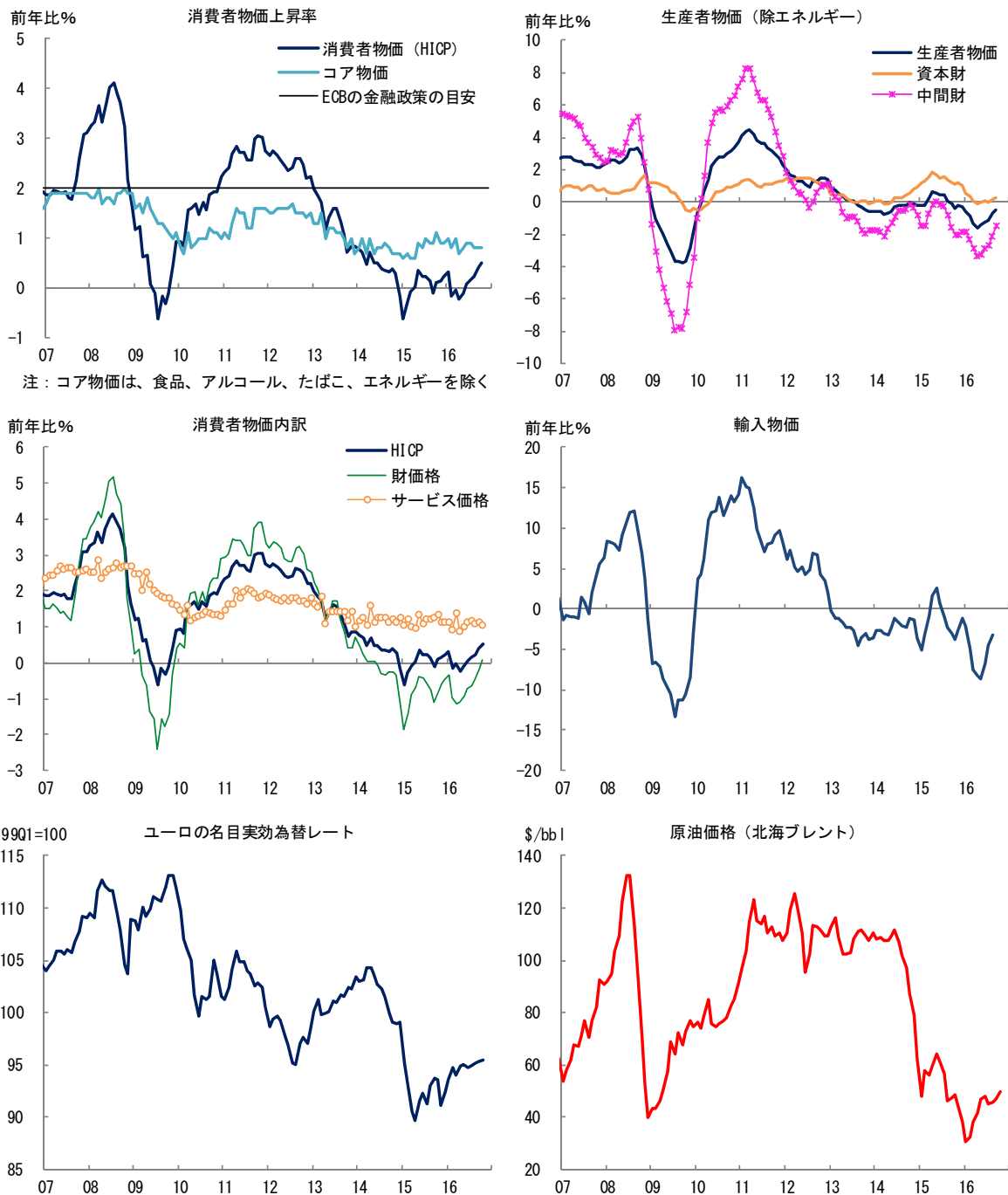


注：欠員率 (Job Vacancy Rate) = Number of job vacancies / (Number of occupied posts + Number of job vacancies) * 100

出所：Eurostat、Haver Analytics、英国統計局データより大和総研作成

ユーロ圏 物価

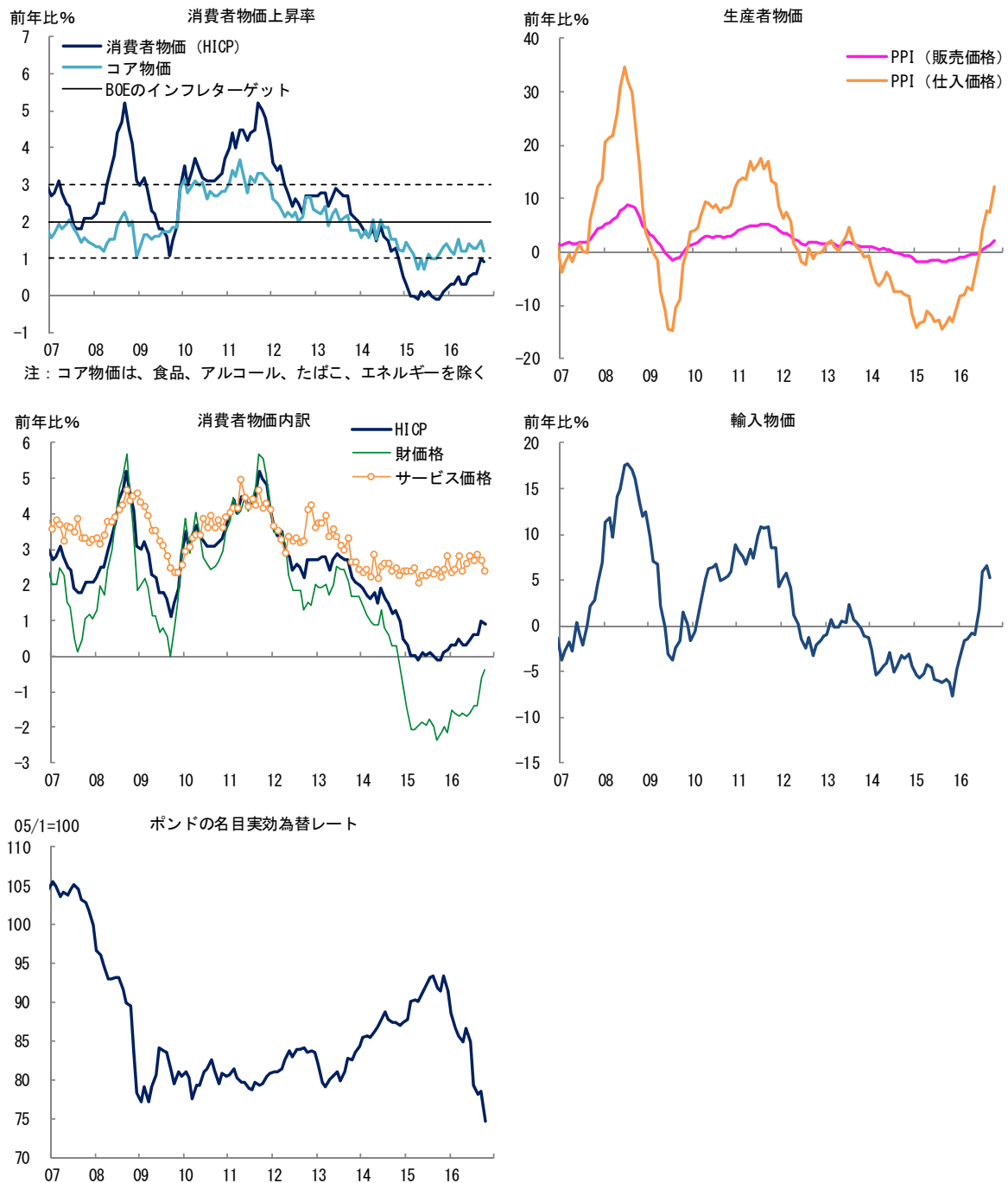
- 10月の消費者物価（HICP）上昇率は前年比+0.5%と28カ月ぶりの水準に加速した。原油安に伴う物価押し下げ効果が剥落しつつある
- 一方、10月のコア物価は3カ月連続で前年比+0.8%となり、エネルギー価格の上昇以外にユーロ圏の物価上昇を加速させる材料が乏しいことを示唆している
- 10月の原油価格（北海ブレント）は1バレルあたり49.5ドルと小幅ながら続伸



出所：Eurostat、ECB、Haver Analytics データより大和総研作成

英国 物価

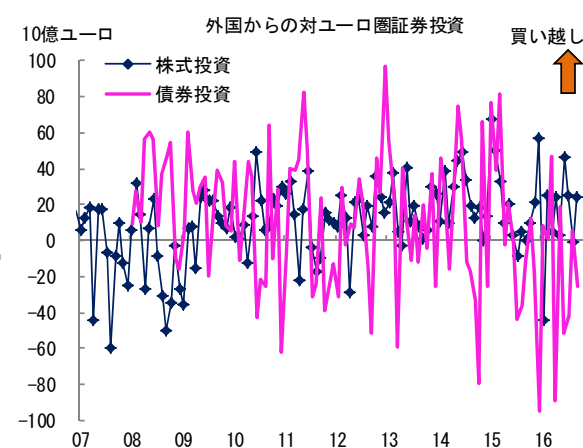
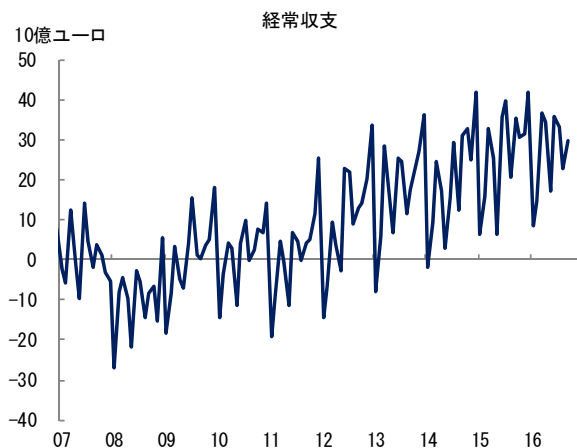
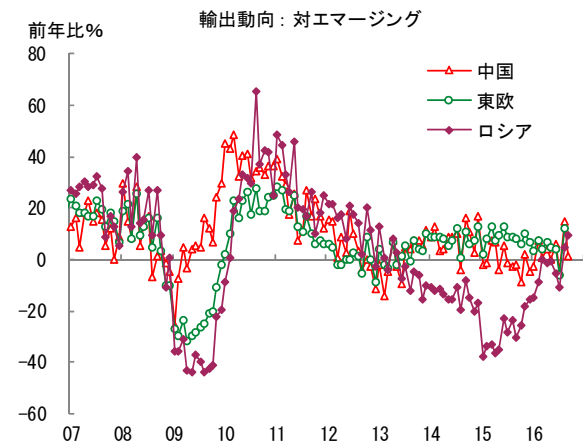
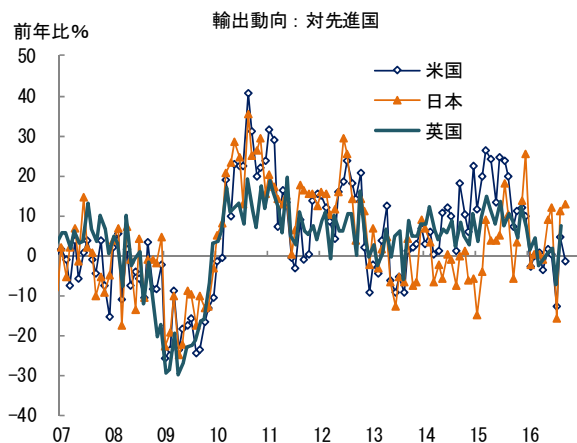
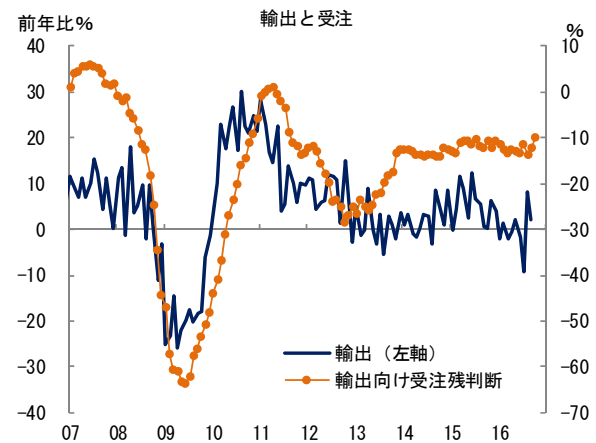
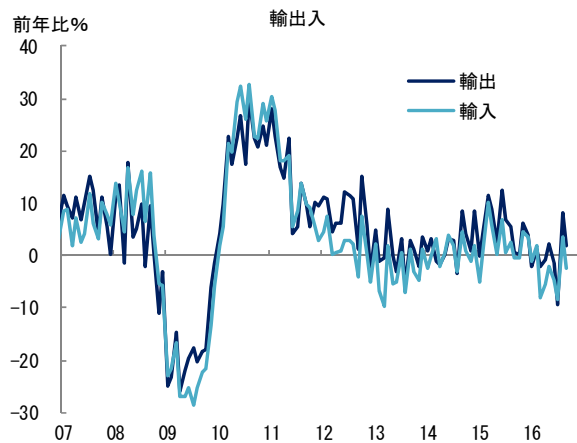
- 10月の消費者物価（HICP）上昇率は前年比+0.9%と9月の同+1.0%から若干低下。エネルギー価格が下落から上昇に転じた一方で、食品と衣類の価格が下落した
- ポンド安による輸入物価上昇を受けて、生産者物価も上昇に転じている。10月の仕入価格は前年比+12.2%、販売価格は同+2.1%に加速した
- 10月のポンドの実効為替レートはハード・ブレグジット懸念で一段と下落



出所：Eurostat、英国統計局データより大和総研作成

ユーロ圏 国際収支

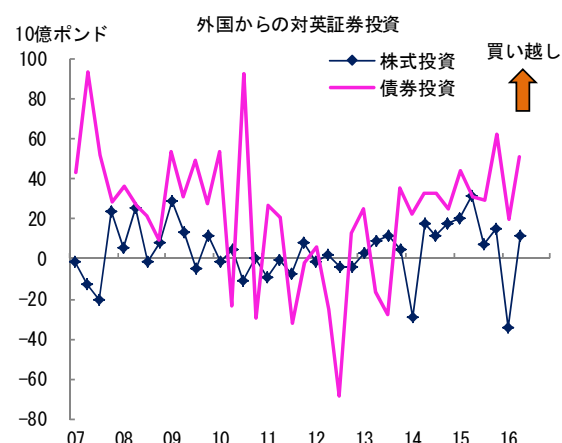
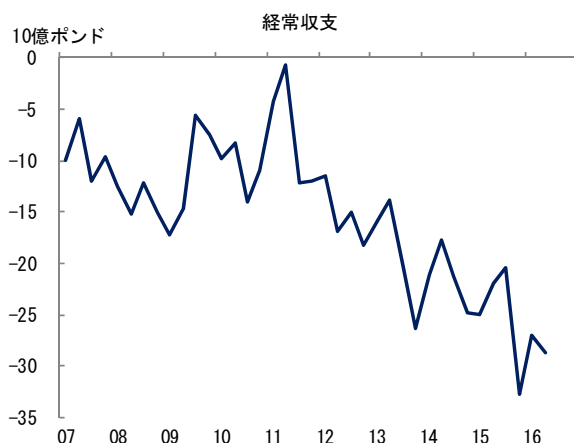
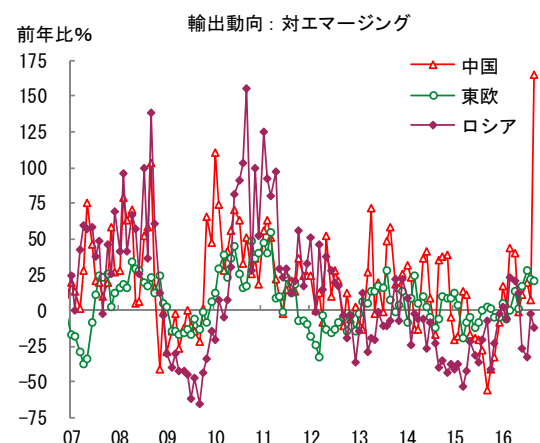
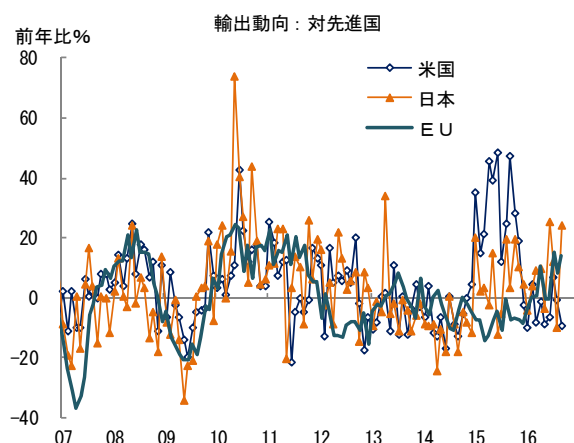
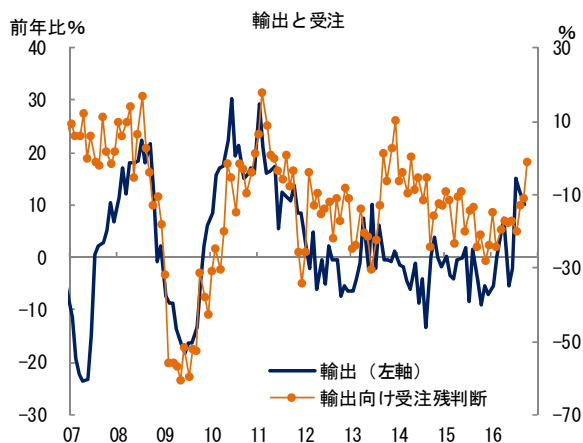
- 9月の輸出は前年比+2.0%、輸入は同-2.4%とまちまち
- 9月の相手先別輸出は米国向けが前年比-1.5%と反落し、中国向けは同+1.5%へ急減速。一方、ロシア向けが同+9.3%、日本向けが同+12.8%、ASEAN向けが同+6.0%と高い伸び
- 9月の外国人投資家による対ユーロ圏証券投資は株式投資が買い越し、債券投資は売り越しに転じ、8月と正反対の動きとなった



出所：Eurostat、ECB データより大和総研作成

英国 国際収支

- 9月の輸出は前年比+10.2%、輸入は同+18.2%とそろって高い伸び
- 9月の輸出を相手先別に見ると、シェア47%のEU向けが前年比+13.9%と高い伸びを維持した一方、シェア19%の米国向けは同-9.6%と落ち込み、明暗が分かれた
- 16年Q3の財・サービスの貿易収支は-110億ポンドと16年Q2の-127億ポンドから赤字幅が縮小したため、Q3の経常収支は赤字幅縮小が見込まれる



出所：Eurostat、Haver Analytics、英国統計局データより大和総研作成